

# 令和6年度から使用する教科用図書の採択について

北海道教育大学附属札幌小学校

種目	発行者		採択の理由について
	番号	略称	
国語	38	光村	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年に位置づけられた「学習」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、筆者の説明の仕方の工夫を見付けながら読んで考えたことを伝え合ったり、物語を読んで登場人物の気持ちの移り変わりについて考えたことを伝え合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4年生の「パンフレットを読もう」の学習において、札幌市水道局作成のパンフレット「さっぽろの水道」を扱うなど、札幌市や北海道にかかわりのある内容が多く取り上げられており、子どもが学習内容を身近に感じ、より主体的に探究することが可能である。</li> </ul>
書写	17	教出	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年に位置づけられた「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、「ここが大切」を参考にして考えを広げたり、深めたりする活動が取り上げられている。</li> <li>身に付けた書写の力を学習活動等に生かす題材「レッツ・トライ」を掲載したり（全学年）、多様な文字文化への関心を高める「知りたい文字の世界」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三年生「レッツ・トライ」では、雪を題材とした俳句がいくつか掲載されており、子どもが学習内容を身近に感じ、より主体的に探究することが可能である。</li> </ul>
社会	2	東書	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全ての単元において「つかむ」「調べる」「まとめる・いかす」という学習の過程を分かりやすく示すとともに、学習問題づくりやまとめの活動を丁寧に示すことで、見通しをもって課題探究的な学習に取り組み、社会生活についての理解を深めることが可能な内容となっている。</li> <li>多様な資料を豊富に掲載しており、課題をつかんだり、多角的に考察したりすることが可能な構成となっている。</li> <li>見開きページに「まなびのポイント」を設けたり（全学年）、「見方・考え方」の囲みを設けたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるようになっている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>寒い土地のくらしにかかわる学習において、北海道の農業や暮らしの工夫、札幌市の雪対策と雪を生かした観光について掲載したり、アイヌの人たちの文化について掲載したりするなど、児童の学習意欲を高められるようになっている。</li> </ul>

地図	46	帝国	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図の見方を示唆したり、活用を促したりするキャラクターを掲載したり、世界全図では、世界のあいさつを二次元コードの音声コンテンツと併せて掲載したりするなど、児童の学習意欲を高められるようになっている。</li> <li>・「トライ!」「地図マスターへの道」を設けたり、巻末に「地図マスターへの道」のまとめを掲載したりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるようになっている。</li> <li>・日本の各地方について、3年生でも読み取りやすいよう情報量を精選した「広く見わたす地図」が掲載されており、発達の段階に合わせて活用することが可能な内容となっている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道地方全図を見開き6ページにわたって掲載するなど、北海道に関わる内容を扱う資料を豊富に掲載するとともに、札幌市中心部の地図などを掲載し、自分が住んでいる地域への興味、関心を高めることが可能な内容となっている。</li> </ul>
算数	17	教出	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な題材から算数の問題を発見するなど、子ども一人一人が学ぶ意義を感じ、目的意識をもって取組み組める教材や活動を示す「きっかけ」ページを設けたり（全学年）、各単元の終わりに、「学んだことをつかおう」（全学年）という活用につながるページを設けたりすることで、算数の世界と生活とを行き来しながら、「もしも」「だったら」という思いを喚起し、学習意欲を高める工夫がなされている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年生「単位量当たりの大きさ」の学習では、人口密度の学習について教科書にある都道府県市町村と北海道を比べたり、札幌市10区同士を比べたりすることによって漠然と捉えている「こみぐあい」を身近な場面を教材に捉え直すことができる。前述の「学んだことをつかおう」で育んだ学び方を例に、より主体的に取り組み、算数の世界を広げる姿が期待できる。</li> </ul>
理科	61	啓林館	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元の導入において、事象を観察する児童の豊かな表情の写真を掲載したり、『くらしとリンク』において、身近な生活との関連を取り上げ、理科を学ぶ意義を実感できるようにしたりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。また、各学年において観察、実験の結果を基に、問題意識について話し合い、結果から考察を深める過程を線でつなぎ、学習の流れに見通しをもたせられるような掲載の工夫がある。実際にプログラムを作り、器具を動かす活動を掲載するなど、課題探究的な学習が可能な構成となっている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年生『季節と生き物』では、四季を通して札幌市の風景写真が掲載されており、地域に対する興味・関心を高めることができるとともに、地域による植生の比較をすることができる内容となっている。また、4年生『しせつの利用』では、札幌市天文台が紹介されている。5年生『川の流れとそのはたらき』では、豊平川・石狩川が掲載されており、自然災害を身近な生活場面で考え、話し合うことにより、自然環境と人間との共生について考えることが可能な内容となっている。その他の学年・単元においても、札幌市や北海道にかかわりのある内容が多く取り上げられており、子どもが学習内容を身近に感じ、より主体的に探究することが可能である。</li> </ul>

生活	17	教出	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、単元を「わくわくスイッチ」、「はっけんロード」と「はてな」、「ぐんぐんはしご」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動が取り上げられている。また、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとした</li> </ul> <p>り、新たな気付きを得たりするようにするため、「ひんと」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動も位置付けられている。</p> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻に掲載されている「なかよくなろうね ちいさなともだち」では、札幌でもよく見られるダンゴムシや、円山動物園で試験的に貸し出しを実施しているモルモットが取り上げられており、札幌市における生活科との関連がある。</li> </ul>
音楽	17	教出	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの領域において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、歌に合わせて体を動かしたり、世界に伝わるいろいろなリズムや歌を楽しんだりするなど、考えを広げたり、深めたりする活動が取り上げられている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年生の教材曲として北海道民謡『ソーラン節』や『札幌の空』が取り上げられている。また、5年生の教材曲として取り上げられている『赤とんぼ』について、作曲された背景について北海道が関わっていることが解説としてあげられている。札幌市や北海道にかかわりのある内容が多く取り上げられており、子どもが学習内容を身近に感じ、より主体的に探究することが可能である。</li> </ul>
図画 工作	116	日文	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達の段階に応じて、幅広い材料や参考作品と出合わせることで、子どもが発想を豊かにふくらませて主体的に課題を見付け、課題探究的な学習を進めることが可能な内容となっている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5・6年生の「自然を感じるすてきな場所で」の学習において、自然の材料として雪を扱うなど、札幌市や北海道にかかわりのある内容が取り上げられており、子どもが学習内容を身近に感じ、より主体的に探究することができる。</li> </ul>
家庭	9	開隆堂	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材ごとに「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」という3つのステップで授業が展開される構成や、学習の見通しをもつための「学習の流れ」の設置によって、子どもが主体的に学習に取り組むことができる内容となっている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「暖かい住まい方で快適に」の学習において、冬の寒さに困っているという事例を扱うなど、札幌市や北海道にかかわりの深い内容が取り上げられており、子どもが学習内容を身近に感じ、より主体的に探究することができる。</li> </ul>

保健	50	大修館	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年に位置付けられた「学習」において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、資料を基に考え、理由や気付いたことについて話し合うなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動が取り上げられている。</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>
英語	9	開隆堂	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元のはじめに、ゴールまでの道のりについて段階的に提示されているとともに、段階に応じた学習内容がページごとにまとめられている。そのため、子どもたちが見通しをもって学習を進めやすくなっている。</li> <li>・読む活動が単元ごとに設定されているため、すべての領域を網羅した授業が行いやすい。</li> <li>・今年度までに学習を行っていた単元が多くあるため、これまでの実践を生かし、本校の子どもたちの実態に応じた授業を行うことができる</li> </ul> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>
道徳	208	光文	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について</p> <p>問題解決的な学習については、各学年に、他者の見方・考え方を確かめたり、ものごとを多面的・多角的に考えたりするための「話し合ってみよう」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるような構成になっている。</p> <p>○札幌市や北海道とかわりのある内容について</p> <p>5年生の「シンボルマークにこめられたものは」の学習において、北海道新冠町の町のマークを扱うなど、札幌市や北海道にかかわりのある内容が多く取り上げられており、子どもが学習内容を身近に感じ、より主体的に探究することが可能である。</p>